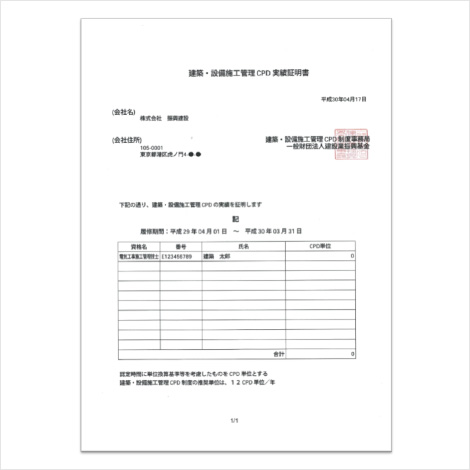


実績証明書の申請



実績証明書は発行元によって2種類あります。

**1：建築・設備施工管理CPD実績証明書**

（一財）建設業振興基金（建築・設備施工管理CPD制度）が発行する実績証明書を提出したい場合、下記の手順に従って申請を進めてください。 建築・設備施工管理CPD制度に登録している方が対象です。様式が2種類あります。

様式6a：取得単位数

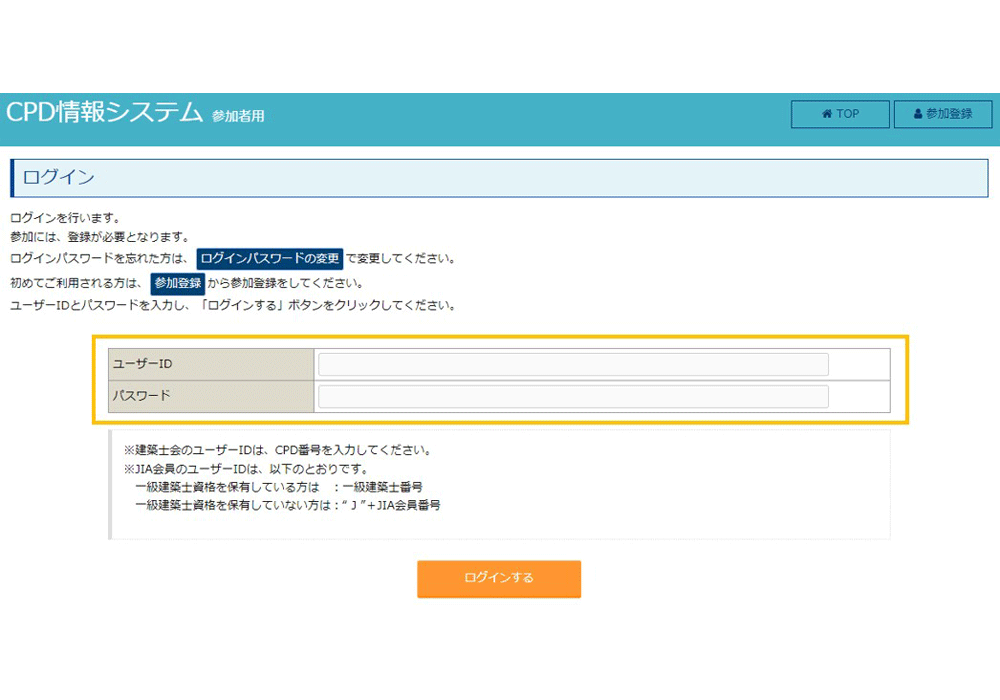
様式6b：様式6a+受講履歴　（受講した個別のプログラム名等）付き

※受講履歴付きを必要とするかの確認は、提出先にしてください。

**ご自身で発行する場合**

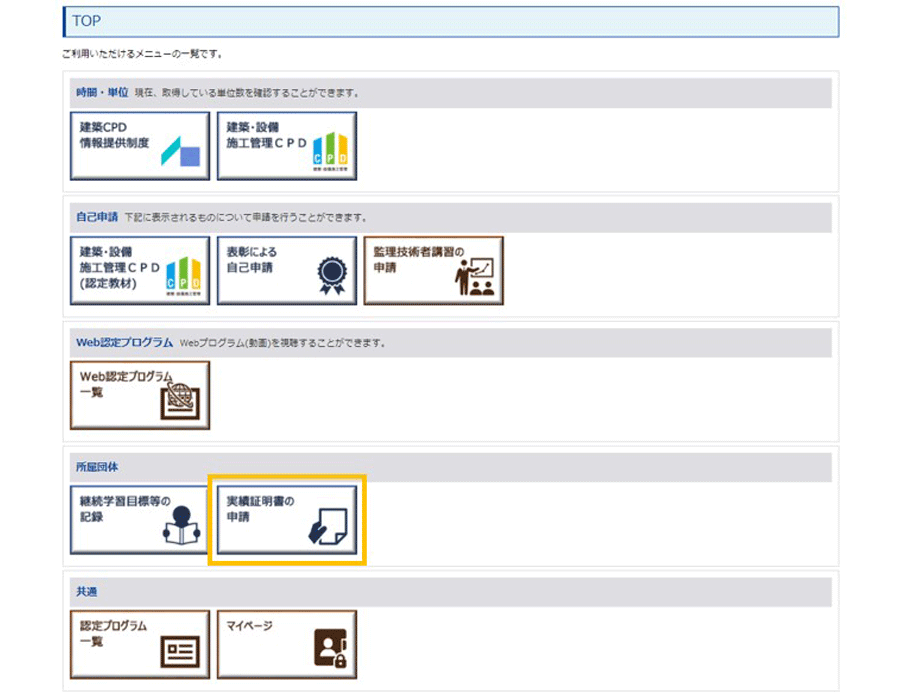
 **STEP.1**

CPD制度のホームページ画面上の「個人登録・ログイン」をクリックしてください。



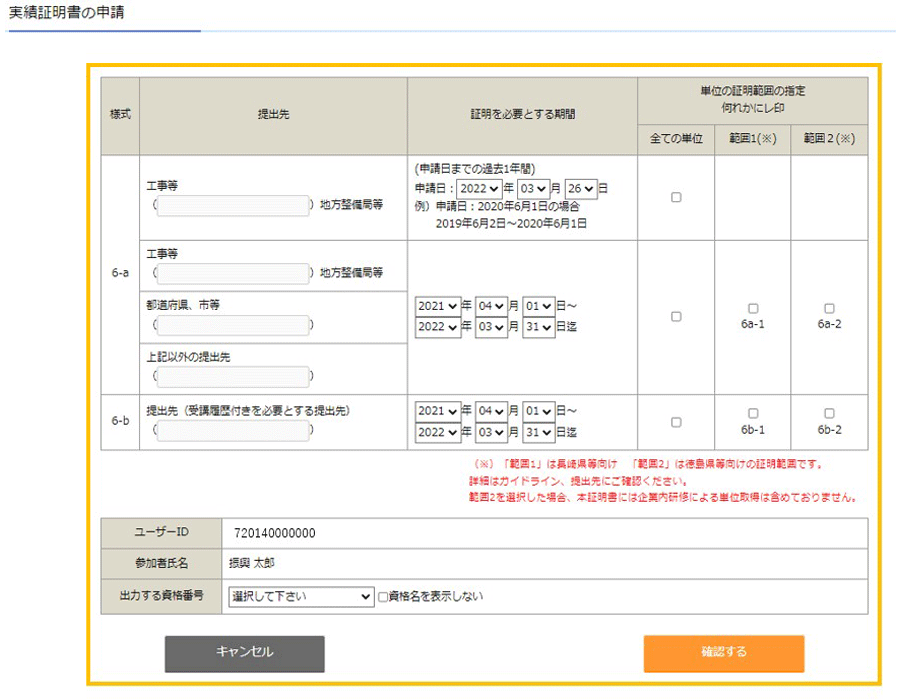
**STEP.2**

ご自身のユーザーIDとパスワードでログインしてください。



**STEP.3**

「実績証明書の申請」をクリックしてください。



**STEP.4**

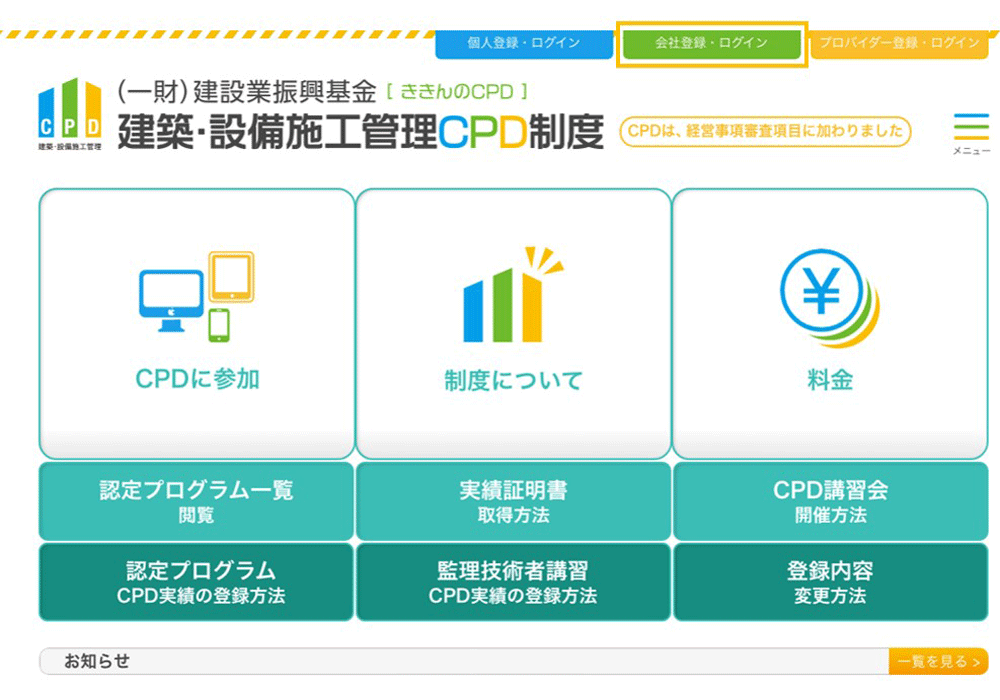
提出先・証明範囲・資格を入力して「確認する」をクリックします。



**STEP.5**

入力情報に誤りがなければ「申請する」をクリックします。

**会社の担当者が発行する場合（社内機能IDを取得している場合）**



**STEP.1**

CPD制度のホームページ画面上の「会社登録・ログイン」をクリックしてください。

グラフィカル ユーザー インターフェイス

自動的に生成された説明

**STEP.2**

社内機能IDとパスワードでログインしてください。



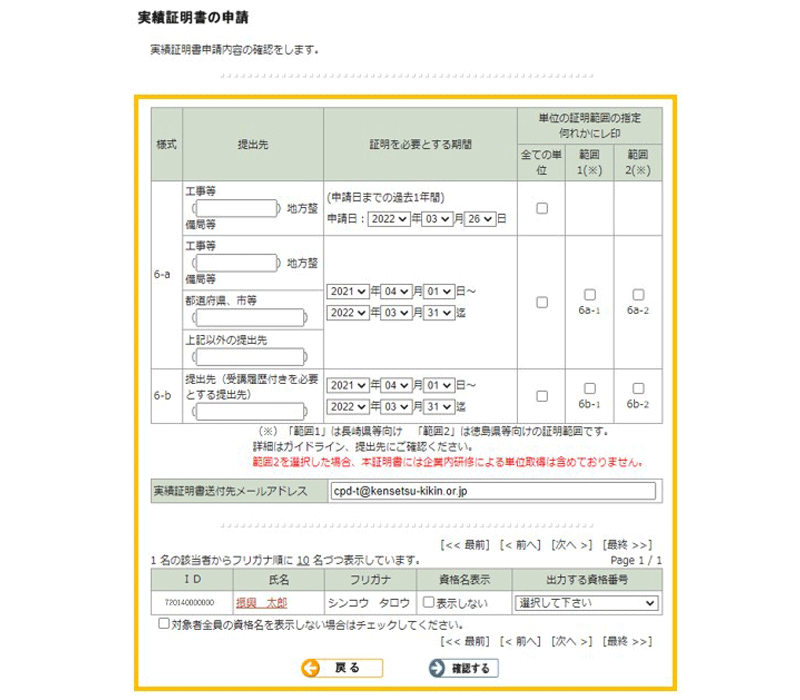
**STEP.3**

「実績証明書の申請」をクリックしてください。



**STEP.4**

実績証明書を発行したい社員を選択して「確認する」をクリックします。



**STEP.5**

提出先・証明範囲・資格を入力して「確認する」をクリックします。

実績証明書送付先メールアドレスを指定することができます。



**STEP.6**

入力情報に誤りがなければ「申請する」をクリックします。

以上で、申請が完了です。

申請内容の確認後にメールで実績証明書を3営業日以内に送付します。

**2：建築CPD実績証明書**



(公財)建築技術教育普及センターが発行する実績証明書を提出したい場合

http://www.jaeic.or.jp/navi\_cpd/kcpd/cpd\_certificate.html

上記ページの手順に従って、申請を進めてください。

建築CPD実績証明書は、建築・設備施工管理CPD制度に登録している方で、建築士、建築設備士、建築施工管理技士、電気工事施工管理技士、管工事施工管理技士の方へ発行されるCPDの実績証明書です。